(別紙２－１－１)

**事業実施計画書（ブロックレベル　5．Ⅰに基づく通常事業）**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | 　　 |
| 申請者名 | □ 社会福祉法人　　　□社団法人（一般・公益）　　　□　財団法人（一般・公益）　□特定非営利活動法人　　　□ その他の法人　（　　　　　　　　　　　　　） |
| 実施地域 | □ 北海道・北東北　　　□ 南東北・北関東　　　□ 南関東・甲信　　□ 東海・北陸　　　　　□ 近畿　　　　　　　　□ 中国・四国　　　　□ 九州 |
| 国庫補助所要額 | 　　　　　　　　　　　 | 円（「別紙３－１」記載の「国庫補助所要額」） |
| 実施期間 | 開始 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 終了 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| ①　本事業に類するこれまでの取組と成果（800字程度） |
|  |
| ②　広域センターの役割における重要な点について |
| ※支援センターの支援やとりまとめを行い、連携事務局と協力する広域センターの役割において、重要であると考えることについて記載してください。 |
| ③　当該ブロックの現状と課題 |
| （１）当該ブロックにおける令和元年度の支援センター、事業未実施地域における活動の現状と課題について記載してください。 |
|  |
| （２）上記の課題に対応するために、本事業において、どのような取組を行い、どのような成果をもたらすことをめざしますか。 |
|  |
| （３）令和元年度は舞台芸術分野の支援を行っている支援センターは全体の約半数でした。当該ブロックにおいてより多くの支援センターが舞台芸術分野の支援に取り組むために、必要な取組や具体的な支援方法を提案してください。 |
|  |
| ④　本事業を実施することで、障害者による芸術文化活動にもたらしたい変化について（600-800字程度） |
|  |
| ⑤　広域センターの体制図 |
| ※相談窓口の体制および、外部のアドバイザーや連携機関なども含め、どのようなネットワークを活用し、どのような体制で取り組むのか、体制図を記載してください。　 |
| ⑥　年間スケジュール（研修や会議等の予定を記載）※下記記入例参照 |
| 事業項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| ブロック研修 |  |  | 研修 |  |  | 研修 |  | 研修 |  | 研修 |  |  |
| 発表の機会の創出 |  |  |  |  |  |  |  |  | ブロック企画事業 |  |  |  |
| ブロック連絡会議※回数は任意です | 第1回会議 |  |  |  | 第2回会議 |  |  |  | 第3回会議 |  |  | 第4回会議 |
| 訪問 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| その他（調査など） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦　人材育成について |
| ※ブロック内で必要とされている支援人材はどのような人材で、その育成のためにどのような事業を行いますか。※育成した人材を、どのように活用し、どういった効果や成果を期待しますか。 |
| ⑧　発表の機会の創出 |
| ※当該ブロック内における発表の機会の現状を踏まえ、どのような機会の確保を行うのか、自ら機会を創出する場合は、どのように行うのか、この機会により期待する成果は何かといった点を含めて記載してください。（図、表や画像の添付も可） |
| ⑨　自治体における基本計画策定の推進 |
| ※当該ブロックにおける都道府県や市町村に対して、障害者文化芸術推進法にもとづく基本計画の策定を推進するために、どのような支援を行うのか、記載してください。 |
| ⑩　ブロック連絡会議の活用について |
| ※ブロック連絡会議の場をどのように活用し、どのような効果や成果をもたらすのか、記載してください。 |
| ⑪　本事業に関わる第三者評価について |
| ※取り組む事業についての第三者評価（ブロック内の支援センター、連携事務局、企画参加者の満足度や事業の達成度など、当事者以外による評価）をどのように行いますか。 |

(別紙２－１－２)

**事業実施計画書（ブロックレベル　5．Ⅱに基づく事業）**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | 　　 |
| 申請者名 | □ 社会福祉法人　　　□社団法人（一般・公益）　　　□　財団法人（一般・公益）　□特定非営利活動法人　　　□ その他の法人　（　　　　　　　　　　　　　） |
| 実施地域 | □ 北海道・北東北　　　□ 南東北・北関東　　　□ 南関東・甲信　　□ 東海・北陸　　　　　□ 近畿　　　　　　　　□ 中国・四国　　　　□ 九州 |
| 国庫補助所要額 | 　　　　　　　　　　　 | 円（「別紙３－２」記載の「国庫補助所要額」） |
| 実施期間 | 開始 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 終了 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| ①　事業概要 |
| ※どのような文化プログラムの企画・運営へどのような支援を行いますか。 |
| ②　レガシー |
| ※本事業によってどのようなレガシーを残すことをめざしていますか。 |

(別紙２－２－１)

**事業実施計画書（全国レベル　　5．Ⅰに基づく通常事業）**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | 　　 |
| 申請者名 | □ 社会福祉法人　　　□社団法人（一般・公益）　　　□　財団法人（一般・公益）　□特定非営利活動法人　　　□ その他の法人　（　　　　　　　　　　　　　） |
| 支援分野 | □美術　　　　□舞台芸術　　　※両分野に応募する場合は、各分野の計画書を作成すること |
| 国庫補助所要額 | 　　　　　　　　　　　 | 円（「別紙３－１」記載の「国庫補助所要額」） |
| 実施期間 | 開始 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 終了 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| ①　本事業に類するこれまでの取組と成果（800字程度） |
|  |
| ②　連携事務局の役割における重要な点について |
| ※支援センターや広域センターの支援やとりまとめを行う上で、重要であると考えることについて記載してください。 |
| ③　全国の現状と課題 |
| （１）全国の支援センター、広域センター、未実施地域における活動の現状と課題について記載してください。 |
|  |
| （２）上記の課題に対応するために、本事業において、どのような取組を行い、どのような成果をもたらすことをめざしますか。 |
|  |
| （３）より多くの支援センターが、舞台芸術分野の支援について取り組むために、必要な取組や具体的な支援方法を提案してください。 |
|  |
| ③　本事業を実施することで、障害者による芸術文化活動にもたらしたい変化について（600-800字程度） |
|  |
| ④　連携事務局の体制図 |
| ※相談窓口の体制および、外部のアドバイザーや連携機関なども含め、どのようなネットワークを活用し、どのような体制で取り組むのか、体制図を記載してください。　 |
| ⑤　年間スケジュール（全国連絡会議等の予定を記載）※記入例参照 |
| 事業項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 全国連絡会議 |  |  | 第1回会議 |  |  |  | 第2回会議 |  |  |  | 第3回会議 |  |
| 情報収集・発信 |  | ＨＰ公開 | 随時更新 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 報告書・報告会 |  | 編集会議 |  |  |  |  |  |  | 作成開始 |  | 報告会 | 完成 |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥　全国連絡会議について |
| ※全国連絡会議の場をどのように活用し、どのような効果や成果をもたらすのか、記載してください。 |
| ⑦　全国の情報収集・発信について |
| ※障害者本人や支援者、関係者に向けて、全国の障害者の芸術文化活動に関わる情報収集・発信をどのように行いますか。とりわけ障害者本人に十分な情報を届けるために、どのような工夫をしますか。 |
| ⑧　全国の成果報告のとりまとめ、公表等 |
| ※本事業の全国の成果をどのようにとりまとめ、報告・公表しますか。 |
| ⑨　障害者団体、芸術団体等との連携 |
| ※本事業がより効果的に関係者団体や当事者に成果をもたらすような具体的な連携方法を提案し、期待される効果について記載してください。 |
| ⑩　本事業に関わる第三者評価について |
| ※取り組む事業についての第三者評価（支援センターや広域支援センターの満足度や事業の達成度など、当事者以外による評価）をどのように行いますか。 |

(別紙２－２－２)

**事業実施計画書（全国レベル　5．Ⅱに基づく事業））**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | 　　 |
| 申請者名 | □ 社会福祉法人　　　□社団法人（一般・公益）　　　□　財団法人（一般・公益）　□特定非営利活動法人　　　□ その他の法人　（　　　　　　　　　　　　　） |
| 支援分野 | □美術　　　　□舞台芸術　　　※両分野に応募する場合は、各分野の計画書を作成すること |
| 国庫補助所要額 | 　　　　　　　　　　　 | 円（「別紙３－２」記載の「国庫補助所要額」） |
| 実施期間 | 開始 |  | 年 |  | 月 |  | 日 | 終了 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| ①　事業概要 |
| ※どのような文化プログラムの企画・運営へどのような支援を行いますか。 |
| ②　レガシー |
| ※本事業によってどのようなレガシーを残すことをめざしていますか。 |